



人類に奉仕する  
ロータリー

RI第2510地区

留萌ロータリークラブ



# 会報

2016 ▶ 2017  
WEEKLY REPORT

留萌ロータリークラブ 会長目標 **友情の和を拡げ  
奉仕の和を拡げよう**

会長 / 渡邊裕久 幹事 / 高橋理佳

## プログラム

- 本日  
来賓卓話「会社が法人保険を利用する目的」  
（株）かんぼ生命保険旭川支店  
パートナー部 主任 松本 晃暢様  
法人営業部 主任 菊池 一史様
- 次週予定  
来賓卓話「民謡よもやま話」

結婚記念日  
大嶋 孝広

No. 2710  
第9回 8月31日

出席報告

前例会

会員総数	37名
出免会員	7名
出免出席	37名
基準会員出席	18名
出席率	67.56%

前々々

第6回	7月27日
欠席会員	10名
内メイクアップ	5名
修正出席率	81.08%

例会 / 毎週水曜 12:15~13:15 留萌産業会館2F

## 🖋️ 会長報告 .....

1. 6月で退会された平井元会員より、ロータリー生活40年間の資料を留萌クラブに寄贈していただく事になりました。その資料は一応、阿部副幹事に管理をお願いする事にしました。本日、私と高橋幹事、阿部副幹事と一緒に平井元会員の所へ行ってきます。

## 📁 幹事報告 .....

- 芦別RCより9月例会案内を受領しました。
- 先週もお話をいたしました。第4回定例理事會並びに第2回クラブ協議會を8月29日産業會館にて開催致します。午後6時30分理事會、午後7時よりクラブ協議會です。関係各位の皆さんはお忘れなく。

## 🎵 愛好會 .....

音楽カラオケ愛好會 高田 愛好會幹事  
先週の報告をさせていただきましたが、9月7日午後6時30分より音楽カラオケ愛好會を開催致します。今回は会員はもとより、元会員さんにも声を掛けており、すでに数名の元会員さんの出席もごございます。現在10数名の出席がごございます。一人でも多くの方が出席なさって、楽しいひと時をロータリーのもとで過ごしていただければと思います。

ある方からは、「あまり多くなると一人5分で10数人が歌うと、時間が無くなってしまふ」とのご指摘もございましたが、カラオケだけでなく元会員さんとの交流もごございますので、ぜひ一人でも多くの会員さんが出席される事を希望します。場所はワンポイントで会費は3,000

円です。よろしくお願いいたします。

## ニコニコBOX……………

- やん衆あんどんのDVDをいただきました。  
渡邊会長
- あんどんDVD頂きました。 高橋幹事
- 本日、急な例会時間の変更で皆様にご迷惑をおかけいたしました。 辻本増強委員長
- 留萌市幼児通園センターの夏祭りが無事終了しました。皆様のご協力感謝申し上げます。  
来年もよろしくお願いいたします。 青山会員

前 回	466,000円
今 回	5,000円
累 計	471,000円

## プログラム……………

### 「会員増強月間にちなんで」

会員増強委員長 辻本 哲也 会員

本日は先月札幌パークホテルにおいて開催された会員増強セミナーに渡邊会長と一緒に出席して参りましたので、その話を少しさせていただきます。

私もロータリーに入会して日が浅いのであまりよく分からない所もありましたが、2時間あまりのセミナーを受けまして本日皆様にお話しが出来る位になりましたので、お話をさせていただきます。

講師は関場慶博さんという方で、第2830地区のバスターガバナー、ロータリー入会13年でガバナーを務めたそうです。福島県の県立医科大学を卒業され、医学博士、弘前ロータリークラブに入会され、会長を経てガバナーとなりました。それでは、色々と思い出しながらお話を進めていきたいと思っております。詰まった時には渡邊会長のフォローをお願いします。

ロータリーの時代背景といたしましては1873年から始まった大不況の傷跡が癒えないままのシカゴ。悪徳と腐敗の街と言われたこのシカゴは、食うか食われるか、死ぬか生きるかの生活

を強いられていました。この様な時代にロータリーが誕生しました。私が興味を引いたのは、ポール・ハリスとアルカポネが同じ時代にこのシカゴにいた事と、死んだ年が同じだったことです。この様な時代背景の中、4人の若者が集まりロータリーを作ったと聞きました。シカゴから始まったロータリーは、アメリカイリノイ州シカゴからサンフランシスコ、オークランドと広がり、カナダ、イギリス、アイルランドにも広がり、そして日本にもロータリーが出来ました。

ロータリーは拡大を続け、今日では200以上の国と地域に広がりクラブ数も35,339クラブ、会員数1,234,429人となっております。

ロータリーの目的とは何でしょうか？との問いがありまして、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育む事にある。具体的には、次の各項を奨励することにある。

- 第1. 知り合いを広めることによって、奉仕の機会とすること。
- 第2. 職業上の高い倫理基準を持ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものとする事。
- 第3. ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること。
- 第4. 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。という大きな目的を持っています。

そして、ロータリーのエンジンは何でしょうか？という問いかけがあり、ロータリーをしっかりと前へ進めるエンジンは、職業奉仕という哲学であるとも言っていました。これは世界的には職業奉仕が前に出る事は無くなったのですが、日本では職業奉仕は哲学として必要であると関場バスターガバナーはおっしゃっておられました。会社は株主のモノであるという市場原理主義を推し進めると、金融資本は益々大きな

り、資本力のアンバランスが大きくなってしまふ。人はオオカミであると言う様に、力が強い者が弱い者を犠牲にしていく、というアンバランスが生じます。ロータリーは倫理運動の立場から、このアンバランスを徳の力によって調整しようとしています。この徳の力を一枚入れるというのが倫理運動たるロータリーの基本的考え方です。利益の適正分配の原則。人を泣かせてその上に自分の幸せを築くな、賄賂禁止の原則。この様な事がロータリーに培われています。

ロータリーは倫理運動である。ロータリーは権力を行使するものではなく、あくまでも徳の力によって意識改革を行うとするものです。会社は株主のモノであるという市場原理主義を突き詰めていくとどうなりますか？弱肉強食の世界となり、企業の倫理、職業の倫理というものが無くなってしまふだろう。これでは円熟した資本主義社会は生まれないだろうと。今、私たちの生きている世界には、時代の変革に従って変化しなければならぬものと、いかなる時代になっても変わってはならないものがあります。現在の経済社会がどの様に変化し時代が変革しようとも、企業の本来あるべき姿は何かという本質論を見失ってはならないという事でありませう。ここで、インドで自動車が20万円で買えるという自動車を作った会社の社長さんの言葉を紹介します。「もし早く歩きたければ一人で歩きなさい。(自分のペースで歩けば早く歩けます)しかし、もし遠くまで歩きたければ誰かと一緒に歩きなさい。」これが大事な所だと思ひます。これが仲間意識、遠くまで、未来まで行きたければ一人ではなくて仲間と一緒に歩きなさい、という考え方だと思ひます。

先ほど四つのテストの歌を歌いましたが、この四つのテストは、職業奉仕の四つの考え方からきているとお聞きしました。真実かどうか。全ての取引先に対して公平か、というのが元々の考え方で、信用を高めより友好関係を築けるか、そして全ての取引先に利益をもたらすか、という四つの考えから、ロータリーの四つのテストが生まれているというお話を聞きました。ロータリーは確かな目的と礎となる哲学を持つ



ているからこそ、ここまで発展してきたとも聞かされました。哲学がなければ発展しない。これらの話の途中に、イチロー選手などの写真が出てきて、それになぞらって球場が出てきて、それは私たちの夢の球場、それは私たちロータリーの球場です。一人でも多くの仲間と共に私たちの夢の球場で共にプレーしてもらいませう。夢の球場を作り、魂を入れませう。超私の奉仕という魂をとおっしやっておりました。

“まず、自分のいるクラブを楽しみ所に、また夢の球場でなければ人を誘ってもうまく入っていただく事ができないだろう”と言う事で、自分のクラブを好きにならう。そしてロータリーの球場に魂を入れよう。それはロータリーの基本に立ち返り、ロータリーの礎となった基本原則に基づき、仲間同士の親睦を深めながら、奉仕活動を行う事です、とおっしやいました。それではこの基本原則とは何ですかと言ひますと、私たちがこれまで導いてきた五大奉仕に他ならないとお話になりました。

一つ目はクラブ奉仕＝これは心臓の鼓動そのものです。そして職業奉仕＝ロータリーにおいて職業奉仕は人生そのものであり、職業上の倫理は人生の他の面を支配する倫理と同じです。社会奉仕＝地域社会で世界社会で私たちが出来る事、私たちロータリーでなければ出来ない事をやりませう。国際奉仕＝奉仕の理想で結ばれた企業と専門職に携わる人々の世界的信仰によって、国際理解と親善を推進する事が私たちロータリーの使命です。青少年奉仕＝未来を担う子供たちが成長し、世界のリーダーになるために、私たちが出来る事をする事はとても大切

## 第8回 8月24日(水) 天候/晴

---

な事です。ところが最近入った方はロータリーの存在意義があるのかどうかという疑問にぶつかるそうです。その疑問にどの様に答えますかという事です。勿論あります。私たちは世界で奉仕活動をしている仲間がおります。その仲間として、ポリオの活動をしている動画が紹介されました。私はこの事について詳しく無いので省かせていただきますが、ロータリーには世界中でポリオ撲滅に向かって頑張っている仲間がおります。また、水をきれいにする運動だとか、学校を作るだとかという事もやっておりますし、これらは大いに意義がある事ですという事です。

最後に、ジョン・F・ケネディの写真ですが、彼はマサチューセッツ州のハイヤネスRCに所属していたそうです。これにもじって、「アメリカが貴方に何をしてくれるかではなくて、貴方がアメリカに何が出来るのか」を考えてという事を、「ロータリーが貴方に何をしてくれるかではなくて、貴方がロータリーに何が出来るか」を考えて下さい、という投げかけをいただきました。

以上、色々なことの中から自分たちのロータリークラブを磨いて、魂を入れて、新しい方に入会していただくように、努力していただければということでお話を終わりました。つたないお話でしたが、以上でセミナーの報告を終わらせていただきます。



### 例会プログラム【9月】

9月7日(水) 来賓卓話「民謡よもやま話」

日本民謡協会留萌支部 日本民謡「佐藤会」会主 佐藤 勇一様

9月14日(水) 慶祝夜間例会/還暦祝い(長谷川会員・大嶋会員・鈴木会員)